

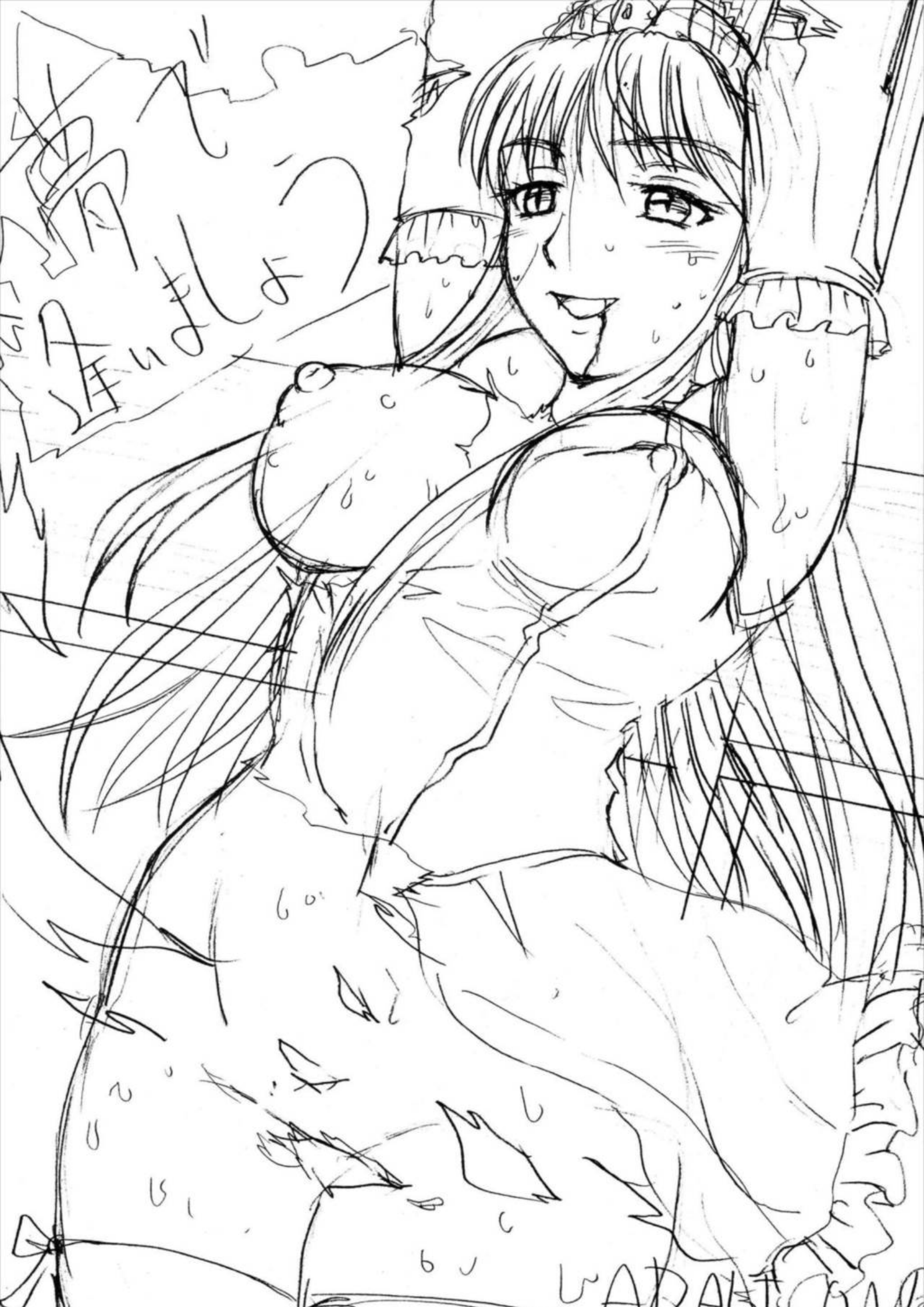
# 夢で 逢いましょう

Princess Resurrection Fan Book

渚のヨーコ

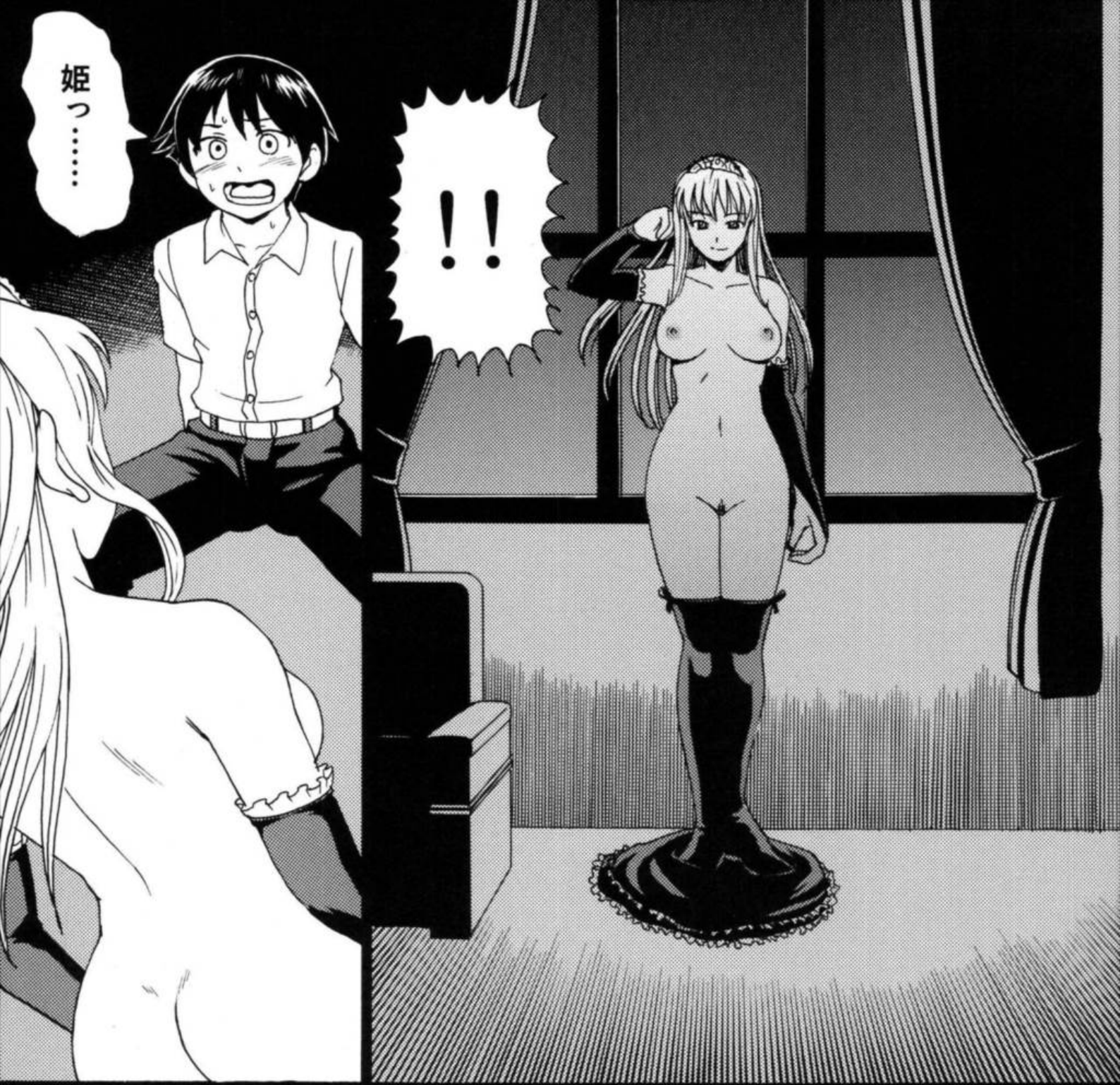
成人向  
同人誌







始まるわよ〜



お前は私の  
下僕

私を守ることの  
他に……

私の性欲を  
満たすことも  
仕事だ……





どうだ  
私の密壺は

ずずず

ん...

うへうへう.....

ここは王家の血が  
凝縮されている  
場所だ

ふふん

あ

ふふん

それで

あろう.....

頭がおかしく  
なりそうだよ.....







思う存分  
味わうがいい……

ぬちゅ

ははい……

んっ

ぐちゅ

ぐちゅ



んっ……



あっ

ずっ

あっ

あっ

ずっ



気持ち  
良いっ……

ニャッ

フッ

さあ  
たっぷり

出すが良い!

ああっ姫！  
イクよう！ イクラ  
うっ……！

うっ

うっ  
ちゅ

ド  
ム  
ク  
ク

ド  
ム  
ク  
ク

ド

ム

ク

あああああ  
あああ……

ク  
ク  
ク

ク  
ク  
ク





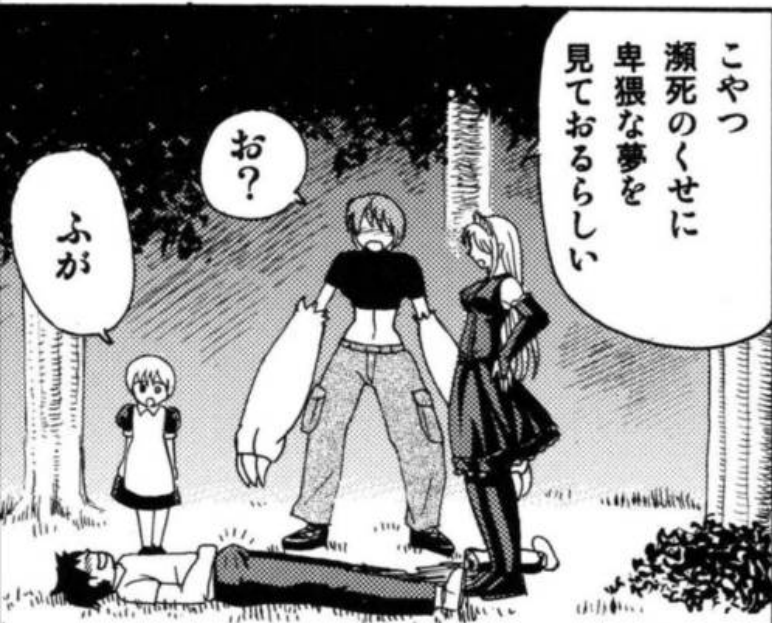
フランドル

ふが



ん？どうした？

いや……



こやつ  
瀕死のくせに  
卑猥な夢を  
見ておるらしい

お？

ふが



これでは下僕  
ではなく……

獣だ……

ふが

えへ

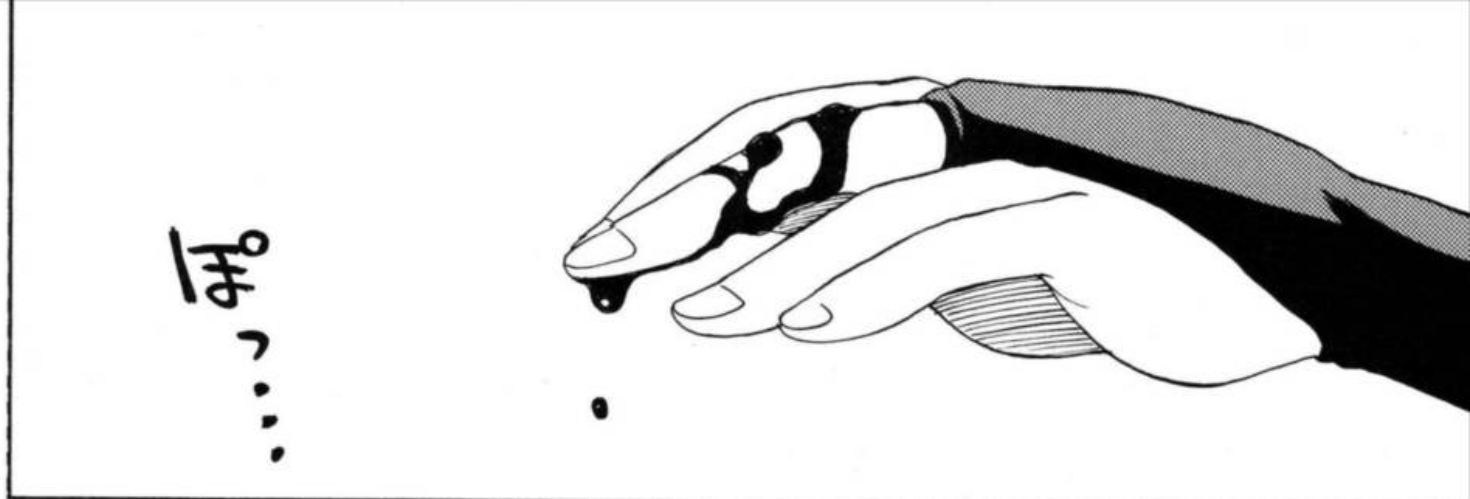
えへ

拒……あ、  
そんなコト……

うひゃ

うひゃ

うひゃ



あゝ  
.....



た  
.....

ん  
.....



ド  
ク

ド

グ

ニ



あああああ  
あああああ  
!!!!



まあ仕方あるまい

「童貞」のまま死んだのだ

普通なら死んでも死にきれぬものだ

同情に値するであろう



じゃじゃあつ……

姫がっ……



たわけ

どこに己が処女を下僕に捧げる王女がおるか!

ぐわ



まあ丁度良く・こういう事に長けた吸血鬼がおったな……ふふん

きゅん

うふふ……

令裡さん……!!

私は基本的には  
処女にしか興味が  
ありませんが

たまには童貞を  
頂くのも乙なもの  
かと思ひましてね



……



さあヒロのヘッドに  
案内して下さる  
かしら?

はっはい!



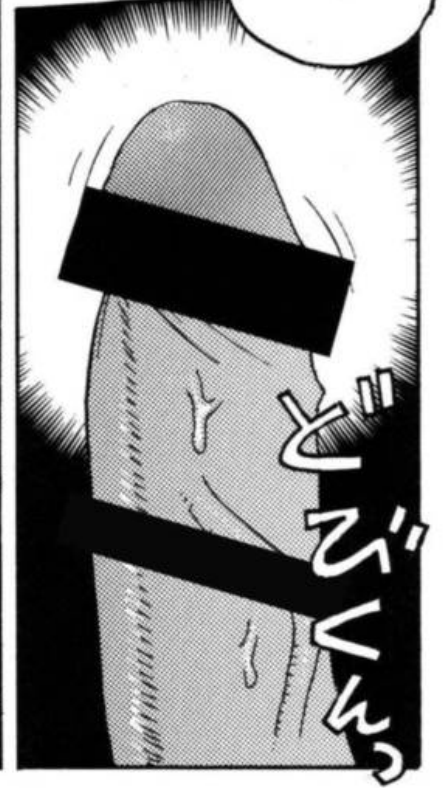
ふが

フランドル  
余計なことを  
言うな……

まあ  
なんて野蛮な



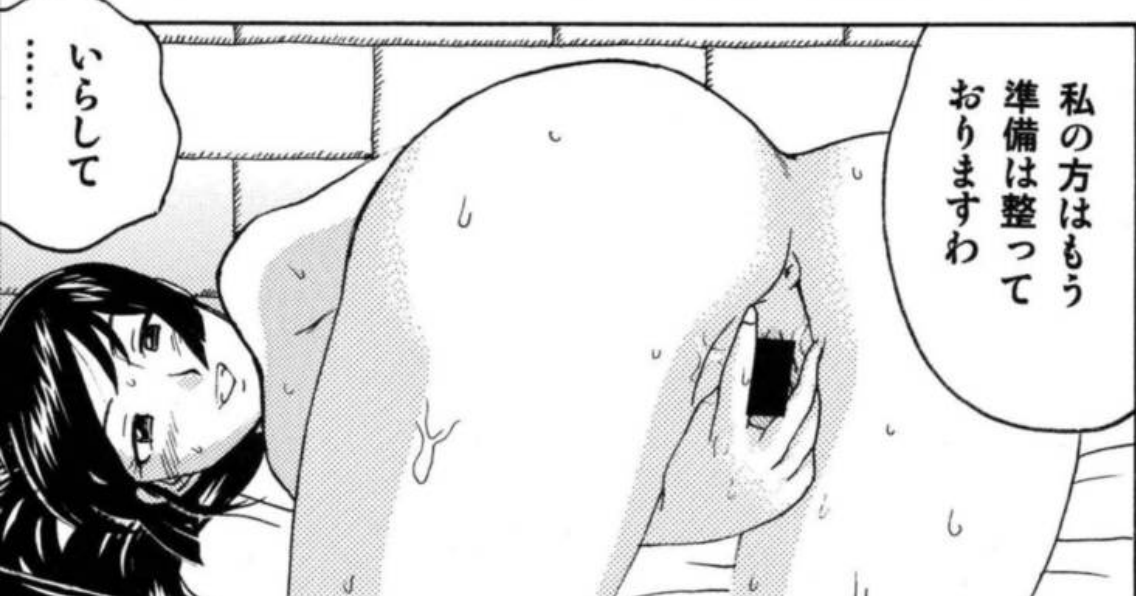
やはり殿方は皆  
己の中に獣を  
狩っているの  
ですわね



きちんと手綱を  
つけておかねば  
なりませんよ



ここのお屋敷の  
猛獣のように  
放し飼いは  
いきませんわ



私の方はもう  
準備は整って  
おりますわ

いらして  
……



さあ  
思いのままに  
その猛獣を  
解き放ちなさい

ただし……  
私という檻の中  
だけですけれど……

ううはあ  
ああ……

うふふ……

れっ令裡さん  
……!!

ぷいっ  
ぷいっ

そうよヒロ  
これで貴方も  
立派な男性よ……

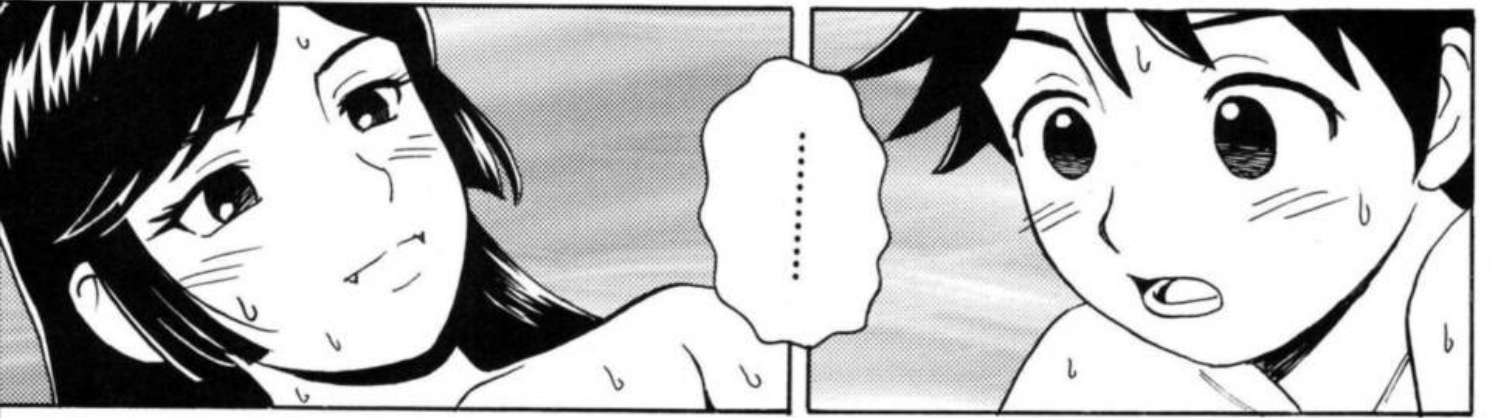
あああっ



どう?  
私の檻の中は……



もうヒロは  
トリゴの替よ……



はいっ……!!

グチユッ

フユルッ

フチユルッ

フチユ

んあああああ  
あああああっ!!!



ヒロ……どう?  
私の下僕にならない?  
毎晩でも  
こうして差し上げてよ

う……あう……  
んああああっ

と……あ……



僕には  
姫が……あ……

聞こえないわ!  
はつきりと  
おっしゃいなさい!

気持ち良すぎて……  
もう……何も……考……  
あ……イクウ……

そうイクのね……

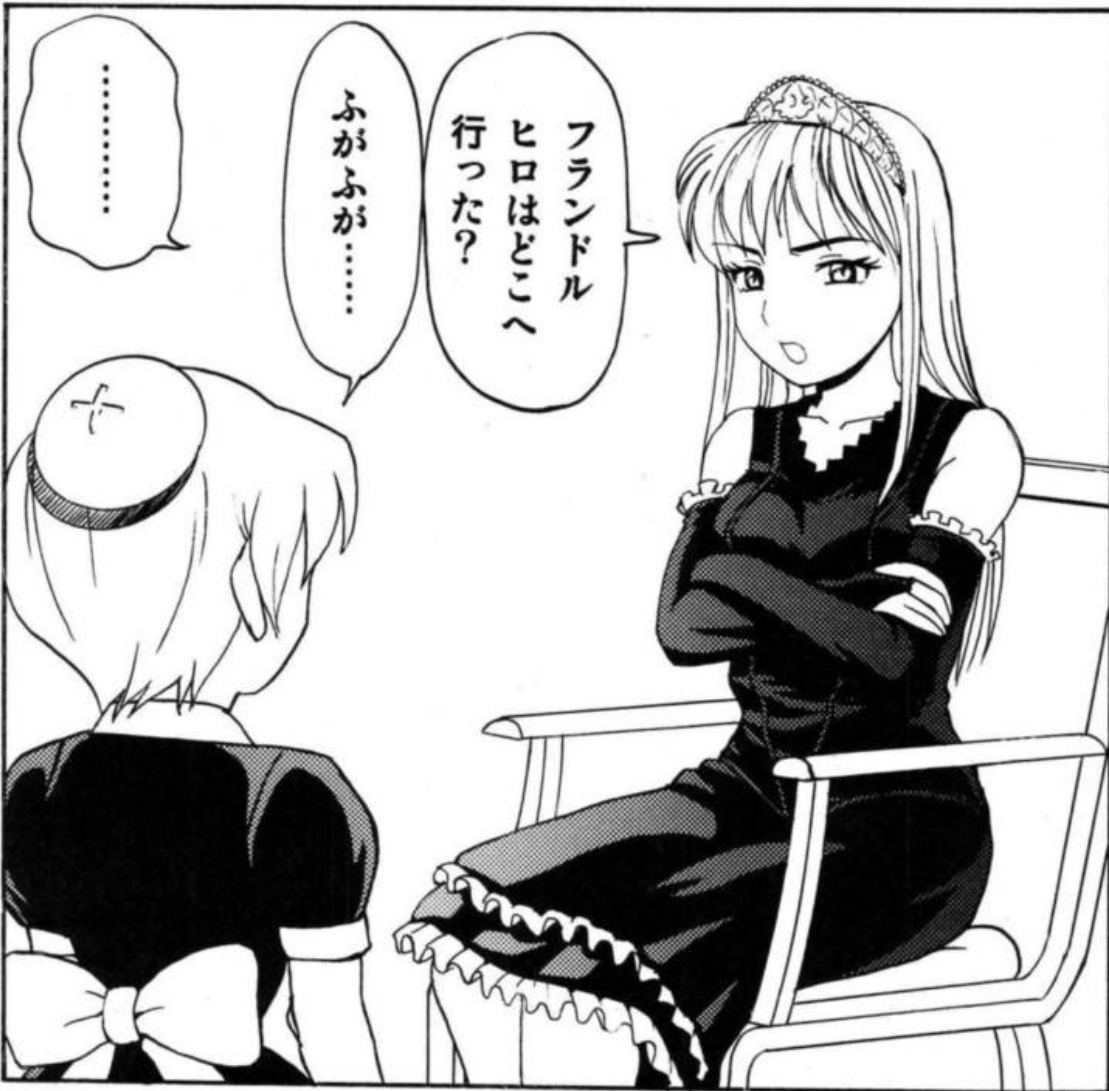
いらっしやい……  
私の……私の檻の中……  
私の中に……

ズ  
ニ  
グ  
ユ  
ル

ズ  
ヌ  
ッ



アハハハ  
アハハハ  
アハハハ



# あとがき

はじめまして、渚のヨーコ主宰の白石なぎさと申します。今回は拙作「夢で逢いましょう」をお買いあげ下さいまして、誠にありがとうございました。

私は現在一水社発行のアンソロジー本や、光彩書房発行の「純愛果実」、「美少女的快活力」で作品を発表させて頂いております。こちらもお覧頂けると幸いです。

今回初めて本格的にエロ同人を作ったのですが、虎の穴さんとメロンブックスさんの委託発注部数が合わせて700部とかになってしまい、かなりビビっております。同人誌は2001年頃から定期的には作ってはきたのですが、ジャンルが「創作（少年）」や「アニメ（その他）」などで、徹底的に売れていなかったもので……（笑）。しかし、現在の自分の実力がどの程度エロ同人の世界に通用するか試してみたかったのと、もし通用するならば、新しい読者層を切り開きたいという気持ちで昂ぶっている一面もあります。

さて、「怪物王女」。

これまた微妙にメジャーから外れたジャンルチョイスになりましたが、私は結構ツボにはまりました。よくよく考えてみると「怪物くん」のオマージュな訳で。こりゃ一本とられたな、と。光永先生の引き締まった作画も大変魅力に感じました。

アニメ化もされましたが……折角色が付いて音も有るのに……（片倉先生の劇伴はスバラシイ）……素人目にも作画的に何か煮え切らないです。それに加えて、テレビでは“血を飲む”という表現はダメの様で、よく分からない事になっています。これこそ「怪物王女」の設定の中で一番の魅力だと思うので、残念でなりません。

思ったように作業時間を確保出来なかったのもありますが、やっぱり人様のキャラに似せて描くのは難しいですね。時間があれば今からでも描き直したい……。今後精進していきたいです。作画的には特に、姫の衣装は描いていて楽しかったですね。ベタの上にトーンを貼ると原稿が見違えて映えて見えます♪

それでは次の機会にお会いしましょう。

白石なぎさ

# 夢で逢いましょう

2007年9月9日 初版発行

著者

白石なぎさ

発行所

渚のヨーコ

印刷所

(有) ねこのしっぽ

MAIL

yokyun@h3.dion.ne.jp

URL

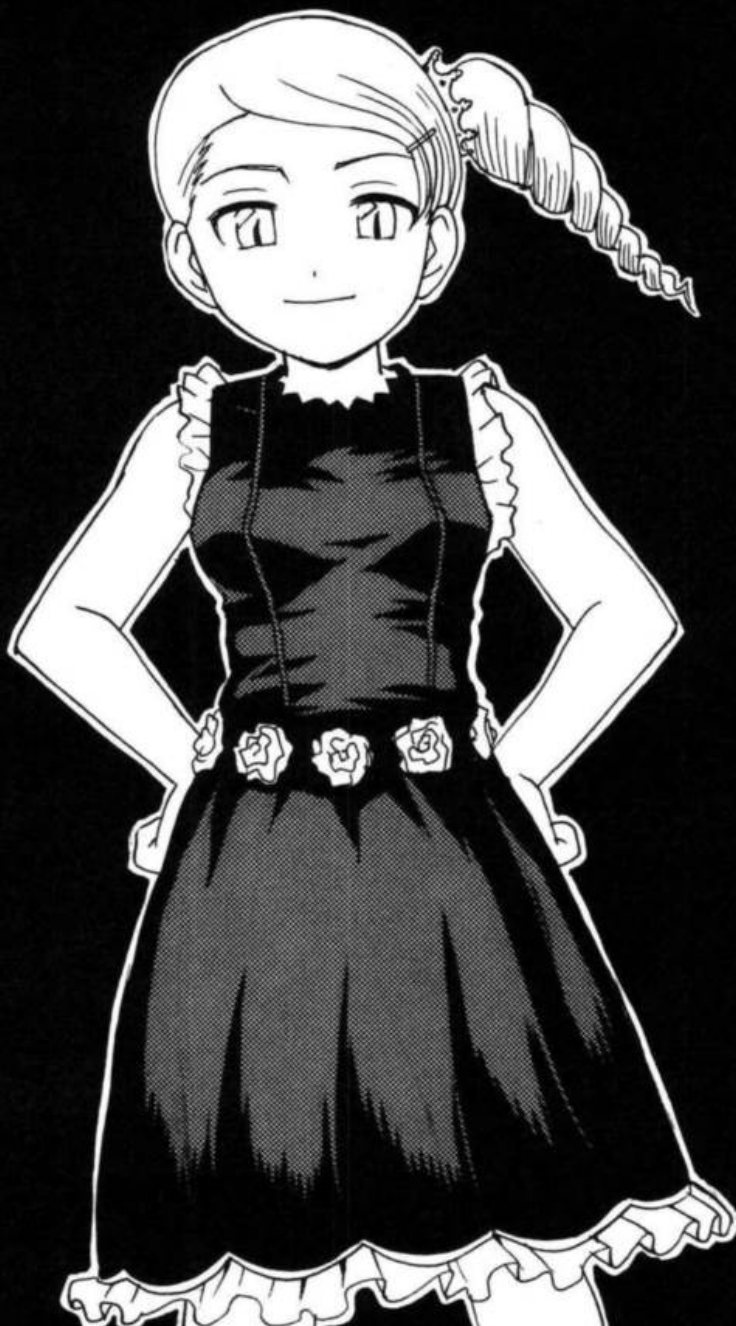
<http://nagisa.yu-yake.com/>

本誌は

18歳未満の方への  
販売はできません。

無断転載はご遠慮下さい。

奥付ですわ！







怪物ちゃん